

広報ふじ

平成23年

11|5 No.1020

もくじ

- ② 地域発! コミュニティ交通
- ⑪ 富士市環境フェア
- ⑫ まちかどネットワーク
- ⑬ 暮らしのたより
- ⑮ 富士市写真館

10月16日 市民福祉まつり 芝生で踊りましょう! (中央公園)

Proud!
東日本大震災の復興を支援しよう
Japan

地域発！「コミュニティ交通」

あなたの「暮らしの足」について考えてみませんか

近年、バス路線などが大幅に縮小されるなど、学生や高齢者の移動が困難になっています。
そこで市は、地域の皆さんと協働して、「コミュニティ交通」を運行しています。
身近な「暮らしの足」である「コミュニティ交通」について、考えてみませんか。

「コミュニティ交通」とは

住民の移動手段を確保するために、自治体などが運行するコミュニティバスやデマンドタクシーなどのことです。

ことしの11月1日現在、市内ではコミュニティバスが6路線、デマンドタクシーが4路線の合計10路線が運行しています。

※デマンドタクシー

決められた範囲と時間

の中で、予約のあった便だけ運行する会員制の乗合タクシー。



コミュニティバス「こうめ」

「コミュニティ交通」導入の背景

激減する公共交通の利用者数と路線

富士市では、かつて市内全域で路線バスが走っていましたが、近年利用者が激減しました（3ページグラフ上参照）。原因としては、家用車の急速な普及などにより、市内のほとんどの人が自動車で移動しているということが挙げられます（3ページグラフ下参照）。それに伴い、路線・便数が縮小され、さらに利用者が減るといった悪循環に陥っています。



バスは必要 ―バス利用者の声―

学校の近くまで行ける公共交通を

私たちは富士宮市から、路線バスと電車を使って通学していますが、岳南鉄道比奈駅から学校までは、長い距離を歩いています。

悪天候や帰宅が遅いときでも安心して通学できるよう、学校の近くまで公共交通を整備してほしいですね。



県立吉原工業高校 3 年 伊藤 早希さん[左] 渡辺 優香里さん

路線バスは大切な交通手段

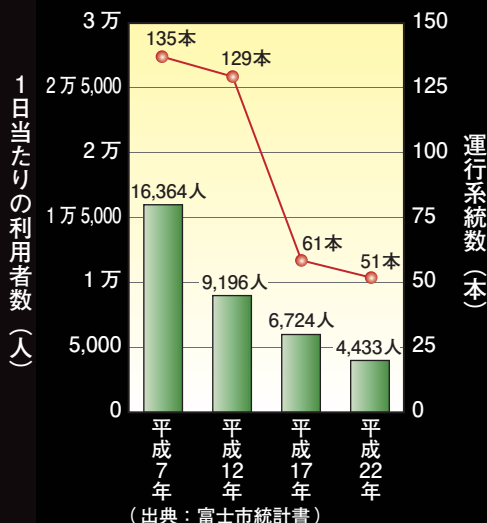
ふだんは路線バスなどを利用して、買い物に行ったり、JR 富士駅から電車で市外に出かけたりしています。

路線バスがなくなると、私は自動車の運転ができないので、大変困ってしまいます。



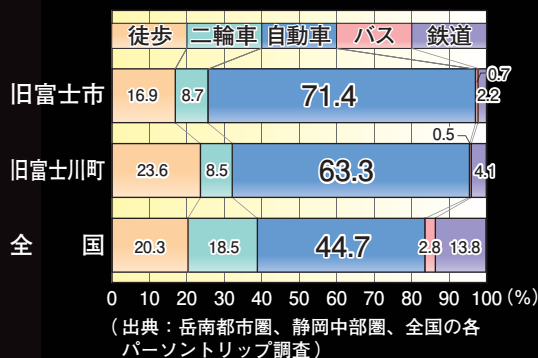
公共交通が生活に欠かせない 石川 たつ子さん (岩本)

路線バスの 1 日当たりの利用者数と運行系統数の推移



市内の路線バスは、平成 7 年に比べ 1 日当たりの利用者数は 3 割以下、運行系統数は 4 割以下になり激減しています。

代表的な移動手段 (平成 17 年)



最も利用頻度の高い移動手段は自動車で、鉄道やバスなどの公共交通の割合はきわめて低くなっています。

郊外部では路線バスの運営が成り立たない

市は、採算のとれない民間の路線バスなどの交通事業者に対して、補助金(昨年度は年間約 8000 万円)を投入することで、なんとか路線を維持してきました。しかし、郊外部の路線は、特に利用者が少なく運営が成り立たないことから、維持・存続が困難になってきました。

さらに、規制緩和によりバス会社が赤字路線の責任を負う必要がなくなり、「暮らしの足」を確保することは市の責任になりました。

学生や高齢者などの「暮らしの足」を確保するためコミュニティ交通を導入

私たちの日常生活には「移動」が伴います。自動車の運転ができない学生や高齢者など交通弱者と呼ばれる人の「移動手段」を確保するためには、電車・バスなどの公共交通が不可欠です。

そこで、市は、主にワゴン車などを使った低コストのコミュニティバスやデマンドタクシーのコミュニティ交通の自主運行について検討を始めました。

公共交通が必要と判断した地区には、住民の皆さんに積極的にかかわっていただき、アンケートなどで意見を聞いたり、実証運行を行ったりしてきました。

また、ワークショップなどで何度も話し合いを行い、地区の皆さんが必要とするバス停の位置や経路、時間を決めていただきました。

さらに、地区の皆さんに愛着を持ってもらうため、コミュニティバスなどの名称はその地区の皆さんから公募しました。

その上で、市と地区と運行事業者の協働で運行するコミュニティ交通を導入して、本格運行を始めました。

コミュニティ交通の現状

なぜ利用しないのか
市政モニターアンケート結果などをもとに分析

現状から浮かび上がる問題点

厳しい運営状況…。伸び悩む利用者数



問題点その1 財政上の問題

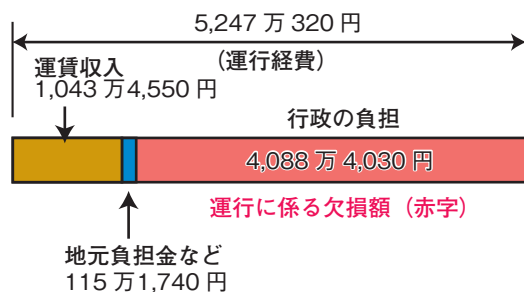
コミュニティ交通は、在来バス事業が成り立たない、利用者の少ない地区で運行しているため、非常に採算がとりにくい状況にあります。

現在、市内各地区で10路線運行していますが、昨年度は、1000円の収入を得るために、約500円の費用が必要となり、運行に係る欠損額の、約4088万円を市・県など行政が負担しました(左参照)。

しかし、欠損額をすべて行政が負担するのでは長続きしないため、

本格運行をする場合の条件として、行政の負担は、地区ごとに不公平にならないように運行経費の3分の2までとしています。つまり、残りの3分の1は、運賃収入や地元負担金などで賄うことになりました。

平成22年度 市コミュニティ交通の事業実績



問題点その2 伸びない利用者数

運賃設定やバス・タクシーによって違いはありますが、昨年度は運賃収入だけで3分の1を賄える路線はほとんどありませんでした。

運賃収入が少ない理由は、もちろん利用者数が少ないことです。市内のコミュニティ交通は、平成19年度に田子浦地区の「しおかぜ」が運行開始したのをきっかけに、利用者数は年々わずかに伸びているものの、どの路線も定員に対して少ない状況です。

コミュニティ交通を運行する事業者の視点 午後の利用者が少なく寂しい

自家用車を持っている人がふえている現代、コミュニティ交通を利用しているのは、移動のための交通手段に本当に困っている人だと思っています。そして、利用している人の大半は高齢者で、通院や買い物に利用しています。そのため、午前中の利用者は比較的多いのですが、午後の利用者は少なく、運転している側として、とても寂しい状況です。どの路線についても残念ながら目標としている利用者数に達していません。

コミュニティ交通は、認知度が高まることによって、利用者数がふえていく傾向にあります。

もっとたくさんの皆さんに暮らしの足として、コミュニティ交通を知ってもらいたいです。

すね。



5路線を運行する
石川タクシー富士(株)
社長 佐野 充弘さん

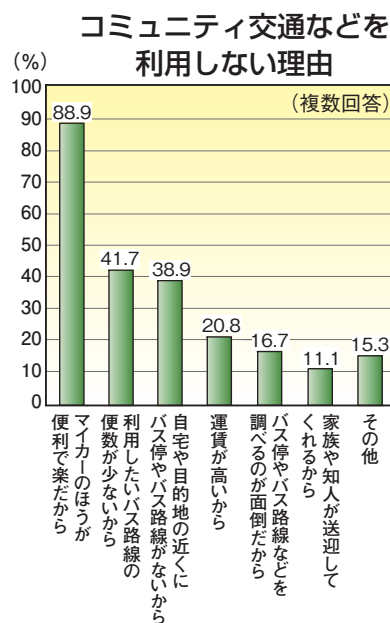
市政モニターアンケートによる市民の本音

なぜコミュニティ交通を利用しないのか

マイカーのほうが便利で楽

ことし10月に市政モニター1000人にアンケートを実施しました。その中で、過去1年間でコミュニティ交通などを利用しなかったと答えた72人のうち、「利用しない理由」（下グラフ参照）として約9割の人が「マイカーのほうが便利で楽だから」と答えました。

次いで、「利用したいバス路線の便数が少ないから」、「自宅や目的地の近くにバス停やバス路線がないから」が約4割でした。



(出典：平成23年市政モニターアンケート)

その他の理由として、

- 子どもと一緒にどこかの利用者に迷惑がかかる
- 小さな子ども（赤ちゃん）を連れていけると大変
- 時間を気にしたくないから

などの意見があり、小さな子どもがいる家族はコミュニティ交通の利用を敬遠してしまう傾向が見受けられました。

市政モニターが住んでいる地区にコミュニティ交通が通っているかいないかによっても結果に違いはありますが、アンケート結果からは、「マイカーのほうが便利」で、「コミュニティ交通は利用しづらい」と感じている人が多いことがわかります。

果たして、「コミュニティ交通は、本当に必要と言えるのでしょうか？」

将来運転できなくなったときのことを考えたいことがありますか

コミュニティ交通は絶対に必要

少子高齢化が進む中で高齢者の運転免許証所持者はふえています。だれしも運転できなくなる時には、幹線道路から離れた地域の高齢者は、移動手段がないと行動範囲が狭まってしまいます。高齢者が元気に生活していくためには、自分の意思で移動できる交通手段としてのコミュニティ交通が、日常の生活において絶対に必要なのです。

コミュニティ交通は、地域に合わせて育つ可能性を持っています。地域の人が当事者意識を持ち、自分たちの地域に合ったルートや運行の仕方を積極的に考えれば、もっと使いやすいものに変えることができます。

これからは、地域住民とコミュニティ交通の運行事業者、行政それぞれが役割分担をしながら

力を合わせ、コミュニティ交通をつくり、育てることが大切です。そのことが、より地域の実情に合った公共交通を持続的に構築し、新たなまちづくりにつながります。

住民が当事者意識を持つことでコミュニティ交通は変わる



交通ジャーナリスト
鈴木 文彦さん

ケース 1 富士南地区



みなバス

JR新富士駅～富士南地区～JR富士駅を結ぶコミュニティバス。平成20年から2年間の実証運行を経て、昨年10月から本格運行を開始しました。

地区住民で協議した結果、ことし12月から一部運行内容を変更します。

本格運行するも運営は難航

富士南地区は、人口1万6000人以上の市内最大の地区で、75歳以上の高齢者も1400人以上います。しかし、公共交通は路線バス1路線しかなく、高齢者を中心に暮らしの足として公共交通運行の要望が高まっていました。

そこで、地区のまちづくり推進会議で話し合い、昨年10月から「みなバス」の本格運行を開始しました。しかし、利用者が伸び悩み、運営は厳しい状況にあります。

問題点を踏まえた改善を

その状況を打開するために、まちづくり推進会議とは別に独自の「富士南地区コミュニティ交通協議会」を設置。総務・広報・運行グループに分かれ、運行内容の検討を重ねてきました。

その結果、地区周辺にスパーや診療所がふえるなど、利用ニーズが変わったことから、



富士南地区コミュニティ交通協議会
会長補佐 加藤 謙一さん（宮島）

富士南地区は、みんなのバス 「みなバス」がある

運行ルートの再検討が必要だと判断しました。実際「みなバス」に乗って調査すると、バス停の表示が見づらかったり、屋根やいすになかったりするなどの問題点が発見されました。その問題点を踏まえ、協議会で何度も話し合い、改善策を検討しました。

夢のあるバスに育てたい

検討した結果、高齢者が利用しやすいように、屋根のある場所や診療所やスパーの目の前にバス停を設置したり、ルートを1周する運行時間をふやさずに、利用者が多く見込まれる地区の南側ルートを増やしたりするなどさまざまな工夫をしました。

また、昨年度は、運賃収入が不足し、多額の地元負担金が発生してしまいました。そこで今年度は、協賛企業を拡大するため、協議会のメンバーでPR活動をしつつ、協賛の依頼を何度も行いました。そのかいあって、多くの協賛を得ることができました。

いよいよ12月から、地区で練り上げた運行内容に変更します。これからは地区のみんなが「みなバス」を育てて、夢のあるバスにしていきたいですね。



同協議会広報グループ副班長
杉山 廣孝さん（宮島）

ケース2 丘地区

おかタク

11月1日、「おかバス」から移行して運行開始。丘地区内（自宅）から診療所、スーパー、JR入山瀬駅などの駐車場まで送迎します。



丘地区の暮らしの足は「おかタク」

「おかタク」になっても存続を

一昨年11月から、丘地区住民の暮らしの足として「おかバス」を実証運行してきました。しかし、1便当たりの利用者の目標が6人に対し実際は2人と伸び悩んでいました。

このまま本格運行すると地区住民への負担が大きくなります。そのため、アンケートやワークショップで意見を聞いた結果、効率的な運行ができるデマンドタクシーに移行して本格運行することになりました。

将来的にふえる丘地区の高齢者の暮らしの足を確保するためにも「おかタク」はぜひ存続していきたいですね。

高齢者の大切なふれあいの場

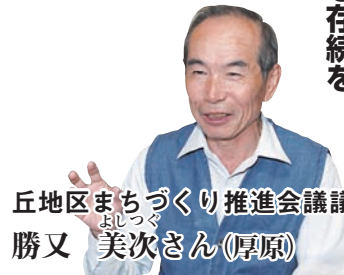
私は定年を機に自動車の運転をやめ、自宅近くに公共交通がなく困っていたところ、「おかバス」の実証運行が始まりとても喜びました。「おかバス」は、地区内のスーパーへ買い物に行ったり、JR入山瀬駅から電車で市外へ出かけたりするのにとても便利でした。

また、車内は高齢者のふれあいの場にもなっていて、私はいつもおばあちゃんたちと話をしていましたよ。

「おかバス」の運行が終了して残念ですが、今度は「おかタク」を上手に利用して、孫や近所の高齢者と一緒にお出かけするのが楽しみです。



「おかタク」に会員登録した
高田 康子さん(大淵)



丘地区まちづくり推進会議議長
勝又 美次さん(厚原)

市の取り組み

地域のコミュニティ交通を応援



◀「バスの日」のイベント

▼公共交通のパネル展示



富士市バスナビ（バスマップ）

市内の路線バスやコミュニティ交通の方面や本数を記載した地図です。公共施設やバス事業者営業窓口で配布中。転入者には、市民課窓口で配布しています。



ラッピングバス

コミュニティバスをもっとわかりやすく、親しむを感じてもらうため、イメージキャラクターに愛称をつけ、それぞれのバスの車両にラッピング（張りつけ）しています。※ラッピングバスについては、次のページをごらんください。

回数券

コミュニティ交通の車内では、お得な回数券を販売しています。

協議会

地区単位で地域のコミュニティ交通について協議する組織の設置をサポートしています。現在、「こうめ」の岩松北地区と「みなバス」の富士南地区が設置しています。

コミュニティ交通導入の検討

須津・浮島地区からJR東田子の浦駅へのバスの需要を把握するため、11月から3か月間、実証運行を実施しています。

イベント

皆さんにバスや電車などの公共交通に関心を持ってもらう事業を実施しています。

「バスの日」のイベント

●親子ワンデイ・トリップ・チャレンジャー

3

岩松北
地区

JR 富士駅近くの病院や、スーパー
に行けるので便利です。

コミュニティバス「こうめ」

運賃：定額 300 円／運行：月～土曜日
1 日の運行本数：6 便



かしむら
榎村ウメ子さん(松岡)

「こうめ」は
夜になると…

4

主要
駅間

かずよし
小澤一欽さん(横割 3)

遅い時間まで運行しているので、仕
事で遅くなっても利用できますよ。

コミュニティバス「ナイトシャトル」

運賃：定額 200 円／運行：月～金曜日
1 日の運行本数：3 便

コミュニティ交通イメージキャラクター紹介



シイ
魔法のじゅう
たんに乗って
いる



ミーナ
健康オタク



シオーネ
趣味は釣り



ウルオ
橋から川を眺めるの
が好き



かぐや
かぐや姫伝説
から名づけら
れた



ほたる
清流に住
むホタル
から名づ
けられた



オカダック
優しくて
のんびり
屋。優柔
不断がたまに傷



こぶし
「コブシ」
の木から
名づけら
れた



コウメ
小梅が好物



ナイト
毎晩夜更
かし



乗ってみよう！



あなたの近くのコミュニティ交通は見つかり
ましたか。
さあ、今度はあなたもコミュニティ交通を利
用してみましよう！

あなたの暮らしを支える コミュニティ交通

1

東名高速
道路

ステップスクール・ふじへの通学に
使っています。

コミュニティバス 「^{シー}Cバス」

運賃：定額 300 円／運行：毎日
1 日の運行本数：6 便



戸澤 茜さん (岩淵)

2

富士南
地区

料金が安いし、病院の前まで行って
くれるのでとても助かります。

コミュニティバス 「みなバス」

運賃：定額 200 円／運行：月～土曜日
1 日の運行本数：6 便



芹澤 静子さん (宮島)

5

田子浦
地区

家の近くに停留所があるので、週に2
回 JR 富士駅まで通勤に使っています。

コミュニティバス 「しおかぜ」

運賃：定額 200 円／運行：月～土曜日
1 日の運行本数：8 便



齋藤 和夫さん (鮫島)

6

潤井川
周辺

運転手さんがいつも温かく声をかけ
てくれるのでうれしいですね。

コミュニティバス 「うるおい」

運賃：定額 200 円／運行：月～土曜日
1 日の運行本数：8 便

戸田 邦男さん
好子さん (蓼原)

7

吉永
地区

※利用には会員登録が必要です。

これから運行ルートが広がると、買
い物に出かけられる場所がふえて、
もっと便利になりますね。

デマンドタクシー 「かぐや」

運賃：定額 200 円／運行：毎日
根方街道沿線施設を拠点に吉永地区で運行

阿部 義男さん
幸子さん (富士岡)

8

原田
地区

※利用には会員登録が必要です。

習い事に行くときに荷物が多くても
安心して出かけられます。

デマンドタクシー 「ほたる」

運賃：定額 200 円／運行：毎日
根方街道沿線施設を拠点に原田地区で運行



鈴木 米ね子さん (三ツ沢)

9

丘地区



11月1日から丘地区で運行中。
※利用には会員登録が必要です。

デマンドタクシー 「おかタク」

運賃：定額 400 円
運行：毎日
JR 入山瀬駅を拠点に丘地区で運行



10

大淵
地区

※利用には会員登録が必要です。

車がないと行けないような場所に住
んでいる親戚にも会いに行けます。

デマンドタクシー 「こぶし」

運賃：定額 500 円／運行：毎日
中野屋を拠点に大淵地区富士本で運行

長谷川 洋子さん [左]
村松 数江さん (大淵)



都市計画課長
のういら
加藤 裕一

市民一人一人が関心を持つことが大切

コミュニティ交通は、多くの人が乗ることで初めて価値が出るものですが、乗らない人からも支持されることが重要です。

例えば高齢者が一人で通院できるようにすれば、本人だけでなく車で送迎する人も助かります。また、乗らない人にも「高齢者が元気に活動できるようになるのはよいことだ」と感じてもらうことが大切です。

コミュニティ交通は、単にバスなどを「走らせる」ことが目的ではありません。何を目的とし、だれのために、どのような位置づけで運行するのかを、きちんと地区の皆さんと議論し、「真のニーズ」を本音の部分でとらえることが重要です。

現在、アンケートやワークショップなどでさまざまな意見を聞いた上で、コミュニティ交通が必要な地域には、地域と運行事業者と行政が力を合わせて運行しています。

コミュニティ交通は、地域住民にとって大切な暮らしの足です。これから将来にわたって存続させるために、皆さん一人一人がもっと関心を持ち、運行を支える地区の一員になって育てていってほしいですね。



コミュニティ交通。
それは未来に向けて、市民一人一人が育てていく「地域住民の暮らしの足」なのです。



問い合わせ／都市計画課

☎55-2904

☎51-0475

✉toshikei@div.city.fuji.shizuoka.jp



ECO新幹線（昨年の様子）

第5回

富士市環境フェア

～頑張ろう日本！私も実践エコライフ～

出展（74団体・企業）県内最大規模の環境イベントを開催

と き／11月26日（土） 10:00～15:30

ところ／ふじさんめっせ

問い合わせ／環境総務課 ☎55-2902 図51-0522



屋内ステージ

エコ商品やエコライフ実践例などの展示や実演により、
家庭でも取り組みやすいエコライフを紹介します。

●企業活動発表

●元リードライバー

増岡 浩さん トークショー

「自動車の最新技術とエコドライブ」

12時25分～



増岡 浩さん

電気自動車やプラグインハイブリッド車などの特長、エコドライブの方法などを紹介します。

●環境活動☆発表会

14時40分～

【発表会調査隊を募集します！】

小学生以上 先着100人（14時30分

までにステージ前へ集合）

※3団体の発表を聞いて、簡単なアンケートにお答えください。富士本町商店街または吉原商店街で利用できるエコ商品券1000円分を進呈します。



体験・イベント

●クリーンエネルギー自動車試乗会

●電動アシスト自転車試乗会

●親子木工教室 ①10時～ ②13時～

●自然クラフトづくり体験

●自転車・エコドライブシミュレーター体験

●ECO新幹線

●環境フェア調査隊 先着1000人

※会場内の指定されたブースを回って簡単なアンケートに答えてください。ご協力いただいた人には、抽選で全員にエコグッズを進呈します。



展示

●こどもエコクラブ活動展

●地球温暖化防止ポスター展

●ごみ減量ポスター・標語展

講演会・セミナー（会議室）

●段ボールコンポスト「だっくす食ん太くん」モニター講座

①10時30分～

②13時30分～

定員／各50人程度

※予約が必要です。電

話で廃棄物対策課（☎55）2769へ。

●太陽光発電の実例と経済効果

13時30分～

定員／50人（先着順）



だっくす食ん太くん

共催イベント情報

★パジェロ登坂オフロード体験同乗会

10時～11時30分、13時15分～14時45分

登坂オフロード体験キットを元ラードライバー増岡浩さんの運転で体験できます。

★T-1グランプリ 10時30分～

小学3～6年生を対象に、お茶に関する〇×クイズ、種類当て、入れ方競技で優勝者を決定します。※詳しくは、暮らしのたより（14ページ）をごらんください。



T-1グランプリ イメージキャラクター

★富士山おむすびコンテスト 10時～

一次審査でグランプリ候補に選ばれた3点を来場者（先着300人）に試食していただき、投票でグランプリ作品を決定します。



むすびん

★東北地方応援グルメまつり

東日本大震災の被災地を支援するグルメ祭りを開催します（リユース食器使用）。

★フリーマーケット

【無料シャトルバス】

公設地方卸売市場ふじさんめっせ間で運行
環境に優しいCNG（天然ガス）シャトルバスをご利用ください。

お便りをお待ちしています

このコーナーは、皆さんの意見や地域の問題をお届けしています。あなたの情報を、ぜひ広報広聴課へお寄せください。

☎55-2700 FAX51-1456

✉kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp

まちかど ネットワーク



緑色の皮までまるごとぎゅつと搾ったジューズ

富士川早摘みかん

まるごとしぼり



▲まるごとしぼり用のミカンを収穫する瀬谷さん

富 士川地区で栽培される早摘みのかんを皮までまるごと搾ってつくった「富士川早摘みかんまるごとしぼり」。さわやかな酸味が特徴のジュースで、平成18年の発売開始からことしで6回目の製造となります。

富士市商工会副会長の瀬谷弘さんは「富士川地区の特産である青島みかんを使って、特産品をつくらうと考えたことがきっかけでした。富士川地区のミカン農家では間引きした緑色のミカンを家庭で搾り、砂糖やハチみつなどを加えて、ジュースにしていたことから考案しました。まるごとしぼりに使うミカンは専用の畑をつくって育てています。ミカン畑の管理や



栽培、収穫は地域の60歳以上の人が集まった自主活動グループ『宮町ベタークラブ』のメンバー約40人で行っています。ミカンは農薬を使わずに育てているので、体にもとてもいいんですよ」と熱意を込めて語りました。

ことしの収穫量は、台風など天候の関係で予想より少ない5500キロでしたが、約2400本のジュースをつくることができました。果汁のみのストレートタイプと砂糖で甘味を加えた加糖タイプの2種類があり、市内では、道の駅富士川楽座をはじめ、富士川・松野地区で販売されています。

「ストレートタイプは焼酎で割ってもおいしく飲めますよ。完熟とは一味違う、早摘みならではの香りと風味をぜひ一度味わっていただきたいですね」と笑顔で語ってくれました。

問い合わせ

富士市商工会富士川事務所

☎(81) 1280
FAX(81) 2716



市は「市長への手紙」を設け、市政についてご提言やご意見をいただいています。

今回は、久沢にお住まいの西村麻由香さんからの手紙をご紹介します。

100歳のお祝い

私は福祉施設で働いているのですが、私の働く施設に「100歳になったら市長が来てくれる」と楽しみにしている高齢者がいます。ある市では100歳のお祝いに市長が来てくれるのに、富士市はどうして訪問してくれないのでしょうか。

市長からの回答

100歳のお祝いの制度

100歳のお祝いについては、「富士市長寿祝金及び長寿祝品要綱」により、満100歳の誕生日にご本人にお会いして、賀詞(市長のお祝いの言葉)、花束、祝い金(30万円)を贈呈しています。

担当部長・担当課長が訪問

平成18年度までは私、市長がみずから訪問し、お祝いをしておりましたが、平成19年度から担当部長または担当課長が代理でお祝いに伺っています。



西村麻由香さん(久沢)

これは、100歳を迎える人が毎年ふえ、今後も年々増加していくことが予想されることから変更となりました。

100歳を迎える人がふえたことで、私の公務とその方々の満100歳の誕生日とが重なることが多くなり、お祝いに伺いたくてもすべての人を訪問できない状況にあります。訪問する人が私であったり、代理人であったりすると公平性を欠くことになってしまふからです。しかしながら、市内最高齢者には毎年敬老の日に、私が訪問してお祝いをしています。

すべての人のもとに訪問できず大変申し訳ないと思いますが、心より祝福したいと思っています。ご理解くださいますようお願いいたします。

問い合わせ

福祉総務課

高齢者生きがい支援室

☎(55) 2760
FAX(52) 2290

障害者週間記念事業 ～小児の後天性脳障害について～

障害福祉課 ☎55-2911
と き／12月3日(土) 13:00～16:30
ところ／フィランセ西館4階大ホール
内 容／専門医師による講演会、相談会
申し込み／当日直接会場へ
※相談会を希望する人は11月25日(金)までに電話で障害福祉課へ。

伝法1丁目町内会が 宝くじ助成を受けて備品を購入

まちづくり課 ☎55-2887

青少年の健全育成と町内の活性化を図るため、伝法1丁目町内会が宝くじ助成(社会貢献広報事業)を受けて太鼓や演奏台などの備品を購入しました。今後ますます活動が盛んになることが期待されます。

富士市障がい児(者)ふれあい交流事業 クリスマス会

障害福祉課 ☎55-2761
と き／12月11日(日) 14:00～16:00
ところ／ラ・ホール富士2階多目的ホール
対 象／市内在住の障害児(者)とその家族
参加費／300円
申し込み／11月30日(水)までに、はがきまたはFAXに住所、参加希望者全員の氏名、年齢、電話番号を記入し、〒416-0939 川成島702-3 NPO法人富士市手をつなぐ育成会事務局へ ☎63-0770

自死遺族のための個別相談会 すみれ相談会

健康対策課 ☎64-8993

と き	と ころ
12月21日(水)	東部健康福祉センター(沼津市) ☎055-920-2087
平成24年1月18日(水)	富士健康福祉センター ☎65-2155

対 象／大切な人を自死で亡くした人
申し込み／予約が必要です。事前に電話を各会場へ
相談料／無料
問い合わせ／静岡県精神保健福祉協会 ☎090-2687-2785

単親家庭の会(愛称:カンガルーくらぶ) 「クリスマス会」

社会福祉協議会 ☎64-6600
と き／12月11日(日) 10:00～12:00
ところ／フィランセ東館3階ボランティアルーム
対 象／市内在住の母子・父子家庭
参加費／1家族1,000円(会員登録が必要。未登録者は別途年会費1,000円)
申し込み／11月28日(月)(消印有効)
までに、はがきに住所、参加者全員の氏名、年齢、電話番号を記入し、〒416-8558 富士市社会福祉協議会へ

看護師など再就業準備講習会

保健医療課 ☎55-2739
看護師などの資格を持ち、現在就業していない人に、最近の看護現場の様子や看護の基礎知識と技術を紹介します。
と き／12月6日～8日の3日間
9:00～16:00
ところ／沼津市立病院
対 象／看護職免許保有者
定 員／20人(先着順) 受講料／無料
申し込み・問い合わせ／11月25日(金)までに、電話またはFAX・Eメールで、静岡県ナースセンター東部支所へ ☎・☎055-920-2088
✉numazu@nurse-center.net

母子家庭のための修学資金・就学支度資金をご利用ください

子育て支援課 ☎55-2738
平成24年4月に高校、短大・大学などへ進学予定で、修学資金・就学支度資金の必要な母子家庭に対し、無利子で資金を貸し付けます。申し込みは、下記の親子面接で受け付けます。

親子面接

と き／12月27日(火) 10:00～16:00 ところ／消防防災庁舎7階大会議室
対 象／母子家庭の母とその子ども
持ち物／必要事項を記入した申請書(申し込み時に配布)
申し込み／12月1日(木)から面接の予約を受け付けます。直接子育て支援課へ

学校種別	修学資金(月額)	就学支度資金
高校など	1万8,000円～3万5,000円	15万円～42万円
短大・大学など	4万5,000円～6万4,000円	37万円～59万円

・各資金とも、学校種別、公・私立の別、通学条件などによって金額が異なります。
・就学支度資金は、中学校進学も対象となる場合があります。
・就学支度資金の振り込みは平成24年3月30日です。
・修学資金の第1回振り込みは平成24年4月27日です。
※合格発表日などにより、振り込みが翌月以降になる場合があります。

お知らせ

自衛隊採用制度説明会

市民課 ☎55-2746
受験・採用に関するについて説明します。
と き／11月27日(日) 10:00～15:00
ところ／今泉まちづくりセンター第2研修室
申し込み／当日直接会場へ
問い合わせ／〒417-0041 御幸町13-5 自衛隊富士地域事務所 ☎51-1719

2012年版 県民手帳 ～市内書店で販売中～

総務課 ☎55-2708
最新の各種統計資料・郵便料金表・暮らしの相談窓口など、仕事や生活に役立つ情報が満載です。
販売価格／大型判 600円(税込み)
小型判 500円(税込み)
販売書店／ブックスやまもと中里店、三浦書店、マルサン書店富士店、富士江崎書店、学進堂書店、岳陽堂中村書店、戸田書店富士店、谷島屋新富士ショップ、谷島屋富士松岡店、蔦屋本吉原店、あおい書店富士店、未来屋富士南店、夢屋アピタ富士吉原店
※総務課では販売しません。

目指せ茶ンピオン！ T-1グランプリ出場者募集

農政課 ☎55-2781
と き／11月26日(土) 10:30～14:00
ところ／ふじさんめっせ大展示場
(富士市環境フェアと同時開催)
内 容／お茶についての○×クイズ、
種類当て・入れ方競技などにより
優秀者を決定
対 象／小学3～6年生
定 員／100人 参加費／無料
申し込み／11月19日(土) (必着) までに、
申し込み用紙 (農政課、各地区まち
づくりセンターで配布、市ウェブサ
イトでダウンロード可) に記入し、直
接または郵送・FAXで、〒417-8601
富士市役所農政課へ ☎53-2550
※参加者全員に急須をプレゼント。

富士市都市活力再生懇話会 市民委員

企画課都市活力再生室 ☎55-2753
「(仮称)富士市都市活力再生ビジョ
ン」の策定に当たり、広く意見を求め
るため、富士市都市活力再生懇話会
の委員の一部を公募します。
任 期／12月～平成25年3月 (会議
は、平成23年度は2回程度、平成
24年度は4回程度を予定)
応募資格／市内在住の20歳以上の人
定 員／1人 (書類選考)
謝 礼／1回につき7,000円
申し込み／11月25日(金) (消印有効) ま
でに、応募用紙 (企画課、各地区
まちづくりセンターで配布、市ウェ
ブサイトでダウンロード可) に必
要事項を記入し、直接または郵送・
FAX・Eメールで、〒417-8601 富
士市役所企画課都市活力再生室へ
☎53-6669
Eso-kikaku@div.city.fuji.shizuoka.jp

特設人権相談を行います

と き／12月2日(金) 10:00～15:00
ところ／富士川まちづくりセンター
問い合わせ／静岡地方法務局富士
支局 ☎55-2777

ふれあいフェスティバル

と き／11月23日(水) 勤労感謝の日
9:30～14:00
ところ／シルバー人材センター
内 容／作品展、バザー、各種模
擬店・実演コーナーなど

シルバー人材センター ☎53-1150

ことばの相談室指導員

障害福祉課 ☎55-2761
募集人員／1人
業務内容／ことばやコミュニケーシ
ョンに問題のある児童及び保護者
の相談・指導
雇用期間／平成24年4月1日～平成
25年3月31日
勤務時間／週5日間 (土・日曜日を含
む) 10:00～18:00
勤務先／ことばの相談室 (フィランセ内)
応募資格／言語指導または障害児指
導の経験がある人
申し込み／11月30日(水)までに、市販
の履歴書または臨時職員登録票
(障害福祉課で配布、市ウェブサイト
でダウンロード可) に必要事項を
記入し、直接または郵送で、〒417-
8601 富士市役所障害福祉課へ

広告を掲載しませんか

健康対策課 ☎64-8992
①平成24年度健康カレンダー
発行部数／約9万9,000部
掲載料／1枠7万円 (消費税を含む)
②検診などの案内封筒
掲載物／A がんドック検診案内用
B 乳児予防接種・健診案内用
発行部数／A 2万8,000部 B 2,500部
掲載料／AB 1枠2万円
・・・・・・①②ともに・・・・・・
掲載枠数／各2枠
選定方法／「富士市広告掲載に関す
る指針」などに基づく審査
申し込み／
①11月7日～12月6日(必着) ②11
月21日～12月22日 (必着) に必要
書類を直接または郵送で、〒416-
8558 フィランセ健康対策課へ
※詳しくは募集要項 (健康対策課で
配布、市ウェブサイトでダウンロ
ード可) をごらんください。

平成23年度 「まちの駅」新駅募集

募集駅数／3駅程度 (平成24年4月
中旬開駅予定)
募集期間／12月21日(水)まで
※詳細は各まちの駅にある募集要項ま
たは市ウェブサイトの「ただいま募
集中」のコーナーをごらんください。
観光課 ☎55-2777

募 集

かぐや姫ポートレート撮影会 in 岩本山公園

観光課 ☎55-2777
と き／11月19日(土) 10:00～14:30
※雨天中止。
ところ／岩本山公園
参加費／事前申し込み1,500円、当日
申し込み2,000円
申し込み／直接またはFAXに住所、
氏名、電話番号 (自宅・携帯電話)
を記入し、富士山観光交流ビュ
ローへ ☎64-3776 ☎62-0464

市営住宅 上堀団地 (シルバーハウジング) 入居者

住宅政策課 ☎55-2817
募集团地／上堀団地A棟102号室 (松
岡2400-11)
間取り／2DK (6畳、6畳、DK)
家 賃／1万8,600円～3万6,500円
(入居する人の世帯所得による)
※共益費、駐車場使用料、緊急通報
システムなどの経費は含みません。
敷 金／家賃の3か月分
資 格／60歳以上の単身世帯、夫婦
双方またはいずれかが60歳以上の
世帯、収入が法律の基準以下の世
帯の人など
申し込み／11月21日～30日の8:30～
17:15 (閉庁日は除く) に、直接住
宅政策課へ

秋の須津川溪谷を歩いてみませんか？ 須津ふれあい遠足

須津まちづくりセンター ☎34-0004
と き／11月27日(日) 10:00～15:00
受付開始 9:00 ※小雨決行。
コース／須津中学校～大柵の滝手前
の往復約12キロメートル (途中、お
汁粉や豚汁などのサービスあり)
定 員／600人 (先着順)
参加費／無料
持ち物／昼食、水筒、雨具、敷物など
申し込み／11月21日(月)までに、直接
または電話で須津まちづくりセン
ターへ
※駐車場はありませんので、公共交
通機関をご利用ください。
※ことしは土砂崩れの影響で大柵の
滝までは行けません。

りぷす富士 各種講座

りぷす富士(温水プール) ☎36-2131

①エイジケアスタイルアップ

平成24年1月5日～ 毎週木曜日 19:00

②小学生水泳

平成24年1月7日～ 毎週土曜日 10:00

③ボディーコンディショニング

平成24年1月10日～ 毎週火曜日 10:00

④ヨガ

平成24年1月10日～ 毎週火曜日 19:00

⑤エアロビクス(午前)

平成24年1月12日～ 毎週木曜日 10:00

⑥硬式テニス

平成24年1月13日～ 毎週火・金曜日 10:00

⑦女性水泳

平成24年1月13日～ 毎週金曜日 10:00

⑧フィットネスボール体操

平成24年1月13日～ 毎週金曜日 10:00

⑨エアロビクス(夜間)

平成24年1月13日～ 毎週金曜日 19:00

⑩スマートボディーサポート

平成24年1月14日～ 毎週土曜日 10:00

⑪水中エアロビクス

平成24年1月16日～ 毎週月曜日 10:00

⑫ボディーシェイプアップ

平成24年1月16日～ 毎週月曜日 19:00

⑬親子水泳

平成24年1月17日～ 毎週火曜日 15:30

申し込み/12月4日～10日に、直接または、はがき・FAXに住所、氏名、年齢、生年月日、電話番号、教室名を記入し、⑤⑧は〒417-0041 御幸町8-1 市立富士体育館(☎53-0900 ☎53-0702)、それ以外は〒417-0801 大淵254-1 温水プール(☎35-5464)へ

※詳しくは、温水プールへお問い合わせください。

11月の教育委員会会議

11月定例会を次のとおり開催します
(傍聴できます)

と き/11月18日(金) 15:15～

ところ/富士第一小学校会議室
教育総務課 ☎55-2865

男子ジュニアバレーボール教室

スポーツ振興課 ☎55-2876

と き/12月7日からの毎週水曜日
19:00～21:00

ところ/元吉原小学校体育館

対 象/小学3～6年生の男子

定 員/15人

会 費/1か月2,000円(保険料を含む)

申し込み/11月30日(水)までに、はがきに住所、氏名、学校名、学年、生年月日、電話番号、保護者の氏名を記入し、〒417-0852 原田2246 渡辺 方へ ☎22-1305

ラ・ホール富士 各種講座

りぷす富士(ラ・ホール富士) ☎53-4300

①スマート健康体操

平成24年1月6日～ 毎週金曜日 9:30

②エアロビクス

平成24年1月11日～ 毎週水曜日

A 10:00 B 19:00

③代謝アップトレーニング

平成24年1月11日～ 毎週水曜日 9:30

④エアロビクス(夜間)

平成24年1月12日～ 毎週木曜日 19:00

申し込み/12月5日～11日に、直接または、はがき・FAXに住所、氏名、年齢、生年月日、電話番号、教室名(時間)を記入し、〒417-0052 中央町2-7-11 ラ・ホール富士へ ☎53-2040

※詳しくは、ラ・ホール富士へお問い合わせください。

女性ネットワーク・富士
レディース・フェスタ2011

と き/11月26日(土) 9:20～12:10

ところ/フィランセ西館4階大ホール
内 容/消費者被害防止啓発DVD観賞、バザー、池田恵子さん(静岡大学教授)による講演「女性の視点から見た防災」
参加費/無料(当日直接会場へ)

男女共同参画課 ☎55-2724

消費生活相談員

市民安全課 ☎55-2750

募集人員/1人

業務内容/契約上のトラブルや消費生活に関する相談・苦情の受付、消費者啓発など

雇用期間/平成24年4月1日～
(任期あり)

勤務時間/月～金曜日の週5日勤務
9:00～16:00

応募資格/消費生活専門相談員、消費生活コンサルタント、消費生活アドバイザーのいずれかの資格を持つ人でパソコンの基本操作ができる人

申し込み/12月5日(月)までに、市販の履歴書に必要事項を記入し、資格認定証の写しを添えて、直接または郵送で、〒417-8601 富士市役所市民安全課へ

講座・教室

富士市交流プラザ 各種講座

りぷす富士(富士市交流プラザ) ☎65-5523

①フラワーアレンジメント(お正月飾り)
12月27日(火) 19:00

②RICE処置実践教室

平成24年1月10日・17日 各火曜日 19:00

③ファイティングボクササイズ

平成24年1月10日～ 毎週火曜日 20:00

④ヨガエクササイズ

平成24年1月10日～ 毎週火曜日

A 9:00 B 10:30 C 18:30

平成24年1月13日～ 毎週金曜日

D 18:30 E 20:00

申し込み/①は11月28日～12月4日(必着) ②～⑤は12月5日～11日(必着)に、直接または、はがき・FAXに住所、氏名、年齢、生年月日、電話番号、教室名(曜日、時間)を記入し、〒416-0915 富士町20-1富士市交流プラザへ ☎65-5538

※詳しくは、富士市交流プラザへお問い合わせください。

夜間納税相談

11月25日(金) 17:15～19:00

収納課 ☎55-2730

11月の水道料金・下水道使用料

お客様センター ☎55-2846

～納入は便利で確実な口座振替で～

申し込み/直接、市指定金融機関の窓口へ
持ち物/通帳・印鑑(届印)・水栓番号(各世帯配付の「使用水量等のお知らせ」に記載)

※納入は2か月に1度です(地区によって納入月が異なります)。

○納入期限 11月30日(水)

(納入通知書は、11月中旬に郵送します)

○口座振替日 11月28日(月)



思春期保健講演会

健康対策課 ☎64-8994
 と き／12月6日(火) 14:30～16:30
 ところ／フィランセ西館4階大ホール
 内 容／講演「生きるための心の教育(性教育)」
 講 師／渡會睦子さん(東京医療保健大学准教授)
 対 象／思春期の子どもにかかわる人、思春期の健康問題に関心のある人
 定 員／100人(先着順) 参加費／無料
 申し込み／11月25日(金)までに、電話またはFAX・Eメールに、氏名、電話番号、所属・資格などを記入し、健康対策課へ ☎64-7172
 E-mail: ho-kenkou@div.city.fuji.shizuoka.jp

北西部ブロックまちづくりセンター合同青年講座 「おふくろの味」和食の基本料理

広見まちづくりセンター ☎21-3444
 と き／12月21日、平成24年1月11日・25日、2月8日・22日の各水曜日 19:00～21:00 計5回
 ところ／鷹岡まちづくりセンター
 対 象／市内在住・在勤の18～39歳の人
 定 員／16人(応募者多数の場合抽せん)
 受講料／3,800円(材料費を含む)
 申し込み／12月4日(日)までに、はがきを持参または往復はがき・FAX・Eメールに、住所、氏名、年齢、電話番号、講座名を記入し、〒417-0862 石坂470-5 広見まちづくりセンターへ ☎22-0096
 E-mail: c-hiromi@div.city.fuji.shizuoka.jp

さわやか健康体操教室(60歳以上対象) ～ストレッチ体操、リズム体操、レクリエーション～

スポーツ振興課 ☎55-2876

と ころ	定 員	と き(計10回、祝日・休講日を除く)
富士見台まちづくりセンター 須津まちづくりセンター	各40人	平成24年1月5日からの毎週木曜日 ①9:30～10:30 ②10:45～11:45
市立富士体育館	各60人	平成24年1月6日からの毎週金曜日 ①9:30～10:30 ②10:45～11:45 平成24年1月11日からの毎週水曜日 ①9:30～10:30 ②10:45～11:45 男性対象の教室
広見まちづくりセンター	各40人	平成24年1月10日からの毎週火曜日 ①9:30～10:30 ②10:45～11:45
丘まちづくりセンター 富士北まちづくりセンター	45人 50人	平成24年1月10日からの毎週火曜日 10:00～11:00
天間まちづくりセンター	各50人	平成24年1月11日からの毎週水曜日 ①9:30～10:30 ②10:45～11:45
富士川まちづくりセンター	40人	平成24年1月11日からの毎週水曜日 10:00～11:00
田子浦まちづくりセンター	各40人	平成24年1月16日からの毎週月曜日 ①9:30～10:30 ②10:45～11:45
元吉原まちづくりセンター	各45人	
鷹岡まちづくりセンター	60人	平成24年1月16日からの毎週月曜日 10:00～11:00
大淵まちづくりセンター	45人	
松野まちづくりセンター	40人	

対 象／市内在住の60歳以上(平成24年1月1日時点)の人
 受講料／1,000円
 申し込み／12月2日(金)(必着)までに、往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、会場名・曜日・時間(①・②がある会場は、第1希望、第2希望)、Eメールアドレス(ある人)を記入し、〒417-8601 富士市教育委員会スポーツ振興課へ
 ※各応募者多数の場合抽せん。同じ会場内で人数調整をする場合があります。

税務署からのお知らせ

～国税に関する質問、相談は国税局「電話相談センター」へ～

税務署の代表電話の受け付けは自動音声案内となっています。音声案内に従って操作してください。

個別的な照会に対する税務署での面接相談は、事前予約制となります。
 ※税金の納付相談は事前予約の必要はありません。

富士税務署 ☎61-2460

講座・教室

消費生活相談員入門講座

市民安全課 ☎55-2750
 と き／11月26日(土) 13:30～16:30
 ところ／フィランセ西館3階
 対 象／県内在住・在学・在勤の人
 定 員／60人(先着順)
 受講料／1,000円(資料代)
 申し込み・問い合わせ／11月21日(月)までに、FAXまたはEメールに住所、氏名、年齢、職業、電話番号、FAX番号を記入し、消費者問題ネットワークしずおか(県生協連内)へ ☎054-253-5987 ☎054-272-6971
 E-mail: mt-fuji@msa.biglobe.ne.jp

外国人支援ボランティア研修会

市民安全課国際交流室 ☎55-2704
 と き／11月27日(日) 13:30～15:30
 ところ／富士市交流プラザ2階会議室1
 対 象／外国人支援ボランティアにかかわってみたい人
 定 員／30人 受講料／無料
 申し込み／11月22日(火)までに、申し込み用紙(国際交流ラウンジで配布、市ウェブサイトダウンロード可)に必要事項を記入し、直接または電話・FAXで国際交流ラウンジFILS(富士市交流プラザ内)へ ☎64-6400 ☎64-6404

ひらがなクラス

市民安全課国際交流室 ☎55-2704
 と き／12月4日からの毎週日曜日 14:00～15:00 計15回
 ところ／富士市交流プラザ2階
 対 象／来年4月に、市内公立小学校に入学予定の外国籍の子ども
 定 員／10人
 受講料／無料
 申し込み／12月3日(土)までに、申し込み用紙(国際交流ラウンジで配布、市ウェブサイトダウンロード可)に必要事項を記入し、直接または電話・FAXで国際交流ラウンジFILS(富士市交流プラザ内)へ ☎64-6400 ☎64-6404

富士発・女と男のフォーラム フォーカシングワークショップ

男女共同参画課 ☎55-2724
「心のいやしPART II」
と き／11月26日(土) 13:30～15:30
ところ／フィランセ東館2階ふくし
体験室・学習室
対 象／心に関心のある人
定 員／30人(応募者多数の場合抽せん)
受講料／無料
申し込み・問い合わせ／11月23日(水)
までに、電話できらり交流会議
矢崎 方へ ☎35-3380
※体操のできる服装でお越しください。

平成23年度富士市地域防災訓練

12月の第1日曜日は「地域防災の日」
です。12月4日(日)を中心に、各自主
防災会が各町内で訓練を実施します。
市民の皆さんの参加をお願いします。

防災危機管理課 ☎55-2715

富士西公園 各種教室

りぶす富士(公園事業課) ☎55-3553
①第3回ガーデニングにチャレンジ
～クリスマスのハンギングにチャレンジ!～
と き／12月10日(土) 10:00～11:30
受講料／2,500円(材料費を含む)
②プリザーブドフラワーでつくる正
月飾り
と き／12月17日(土) 10:00～11:30
受講料／2,000円(材料費を含む)
・・・・・・①②ともに・・・・・・
ところ／富士西公園公園センター
定 員／16人(応募者多数の場合抽せん)
申し込み／11月21日～26日に、はが
きまたはFAX・Eメールに住所、
氏名、年齢、電話番号、教室名を
記入し、〒417-0055 永田町2-112
りぶす富士公園事業課へ

FAX 57-0180

E park@fuji-kousya.jp

チャレンジ!! 陶芸

市立博物館 ☎21-3380
と き／①12月10日・24日 ②平成24
年2月11日・25日の各土曜日 9:30
～11:30 ①②とも2回で1講座
ところ／市立博物館工芸棟陶芸室
内 容／1回目に成形、2回目に絵つけ
対 象／小学生以上(小学生は保護者同伴)
定 員／30人(先着順)
参加費／1,000円(材料費を含む)
申し込み／①は12月3日(土)、②は平
成24年2月4日(土)の9:00から受け
付けます。直接または電話で市立
博物館へ

おきらく体操教室(託児あり) ～リズムウオーキング、ストレッチ体操など～

スポーツ振興課 ☎55-2876
と き／平成24年1月10日からの毎
週火曜日 10:00～11:30 計10回
ところ／市立富士体育館2階体育室
対 象／市内在住・在勤の60歳未満
(平成24年1月1日時点)の人
定 員／60人(応募者多数の場合抽せん)
※託児あり。(1歳～3歳程度)
受講料／1,000円
申し込み／12月9日(金)(必着)までに、
市ウェブサイトまたはモバイルサ
イトで電子申請するか、往復はが
きに住所、氏名、年齢、電話番号、
教室名、Eメールアドレス(ある人)、
託児希望の人は子どもの年齢を記
入し、〒417-8601 富士市教育委員
会スポーツ振興課へ
※電子申請の場合は自動返信のため
[e-tetsuzuki99.com] の受信許
可設定をお願いします。

地球を考える環境家計簿・スマートファミリー 参加家庭を募集します!!

冬場の2か月間の光熱水費削減をお手伝いします! 環境家計簿に光熱水
費やごみの量を記録し、エコ生活に取り組んでみませんか? 参加家庭すべ
てに通信簿と参加賞を進呈します! ぜひ、お気軽にご参加ください。

期 間／12月～平成24年1月の2か月間

定 員／100世帯(応募者多数の場合抽せん)

申し込み／11月25日(金)(必着)までに、申し込み用紙(環境総務課、各地区
まちづくりセンターで配布、市ウェブサイトダウンロード可)に必要な事
項を記入し、郵送またはFAXで、〒417-8601 富士市役所環境総務課へ
☎51-0522

問い合わせ／地球を考える環境家計簿 環境総務課 ☎55-2902
スマートファミリー 廃棄物対策課 ☎55-2769

11月の休日当直医

Available Hospitals in the Holiday
Pronto Socorro em atendimento fim de semana e feriados

救急当直医案内
☎51-9999

と き 産婦人科 Gynecology & Obstetrics
Gineco-Obstetrica
8:00～翌8:00

6(日) 中島産婦人科医院 51-4188 青島町
13(日) 長谷川産婦人科医院 53-7575 吉原5
20(日) 船津クリニック 65-7272 川成新町
23(水) 宮崎クリニック 66-3731 松岡
27(日) 池田産婦人科医院 21-2228 石坂

眼 科 Ophthalmology
Oftalmologia
9:00～17:00

渡辺クリニック 22-1500 富士見台
芦川病院 52-2480 中央町2
中西眼科クリニック 36-1800 中野
杉浦眼科 65-8500 川成新町
花崎眼科医院 66-0100 青葉町

耳鼻科 Otorhinolaryngology
Otorrinolaringologia
8:00～17:00

三島中央病院 (055) 971-4133 三島市
沼津市立病院 (055) 924-5100 沼津市
たかひろ耳鼻咽喉科医院 66-5100 宮島
アミクリニック (055) 981-3341 清水町
つりた耳鼻咽喉科クリニック (055) 927-3387 沼津市

11月の接骨師会 休日当直当番

じゅう どう せい ふく Bonesetter
柔道整復 Clinica de osteopatia
9:00～17:00

佐野接骨院 52-0774 吉原4
渡辺接骨院 61-0548 富士町
田子浦鍼灸接骨院 61-4131 横割6
二宮整骨院 53-8833 伝法
高橋接骨院 53-8751 石坂

救 急

Emergency Hospitals
Hospitals de emergencia

ない か しょう に か げ か
内科・小児科・外科

Internal Medicine/Pediatrics/Surgery
Clinica Geral/Pediatrica/Cirurgias

救急医療センター ☎51-0099 津田217-2

平日19:00～翌8:00 土曜日14:00～翌8:00 日曜・祝休日 9:00～翌8:00

〈診療上の注意〉必ず保険証を持参してください。緊急性により診察順が変わり、投薬は1日分です。

し か 歯科 Dentistry
Dentistas

歯科医師会館 ☎53-5555 伝法
日曜・祝休日 9:00～12:00
13:00～16:00

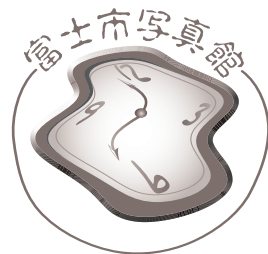


ことし10月に行われた市民福祉まつりのオープニング

= 84 = 

第1回 市民福祉まつり

昭和56年10月18日
(市役所北側駐車場)



第1回から長年携わってきた

しょうどう
太田 昭道さん
(中野)

参加者みんなで育ててきました
市民福祉まつりは、国際障害者年と定められた昭和56年に、富士市でも福祉にちなんだものを何かやろうという声から始まった事業です。ことしで31回目を迎え、毎年その収益を実行委員会に寄附していただいています。
最初のころは、全公民館から TENT を借りてきて張ったり、万国旗を飾ったりと、実行委員などみんなで一から準備をしました。当時、参加団体のほとんどが福祉施設関係でした。今は130以上のさまざまな分野の団体が参加し、その数は第1回の倍以上になっています。
私たちが大事にしてきたことは、障害者も高齢者もみんながふれあえるものにしていくこと。初めは高さが1メートル以上あったステージの台を出演者と来場者がふれあえるように低く変えたり、希望する人には介助ボランティアが付き添って会場を回れるようにしたりと、毎回みんなで意見を出し合い、試行錯誤を重ねて現在の形になってきました。
毎年楽しみにしてくれている皆さんもいるようです。ここまで育ってきた事業を今後も続けていってほしいですね。

こちら編集室

今回の特集はいかがでしたか。車の運転が苦手な私は、一つ間違えば人の命を奪いかねないという恐怖心があります。できれば専門家が運転するコミュニティ交通を利用したいと思っていますが、時間に追われていてなかなか利用することができません。しかし、利

用者が少ないという理由で、コミュニティ交通がなくなってしまったら…。老後はきっと不自由に感じると思います。コミュニティ交通の運行時間に合わせて行動できるよう、時間にゆとりのない生活を見直していくことが大事なのかもしれませんね。(m)

人口 261,306人 (前月比+21)
男 129,512人 (+19)
女 131,794人 (+2)
世帯 98,482世帯 (+99) 10月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎0545-51-0123(代) ☎0545-51-1456


おしえて
コベルふじ
53-1111
受付時間
8:30~19:00